

2026年

5月号

ふれあいネットワーク



やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



こども食堂は地域で安心してつどえる場!!

▶こども食堂の紹介パネル



▲箕原市長による挨拶



▲こどもたちが安心してすごせる居場所の重要性について講演される大西准教授

進つていきます。

今後、各こども食堂をはじめ、こども食堂の支援団体や協力事業所のパネルも掲示し、地域一体となって取り組む、こども食堂の紹介をしました。

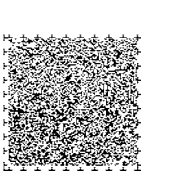
当日は、各こども食堂をはじめ、こども食堂の支援団体や協力事業所のパネルも掲示し、地域一体となって取り組む、こども食堂の紹介をしました。

講演の中で、こどもの居場所には「安心・安全・安定」が必要であり、こども食堂はこどもたちが地域の大人から見守られ、安心してすごせる居場所であり、「地域のにぎわい」の「高齢者の生きがいづくり」といった多世代交流の場としての役割も持ち合わせていることについて、理解を深めていただきました。

最初に、こどもの生活課題に焦点をあて、八女市子育て支援課と八女市社会福祉協議会から八女市における、こどもの支援状況について報告しました。その後、筑紫女学園大学人間科学部の大西 良准教授から「こどもの問題から見える居場所づくりの必要性について」と題して講演いただきました。



3月20日(金)、八女市こども食堂市民公開講座を開催しました。





令和8年度事業計画・予算についてお知らせします

八女市社会福祉協議会がすすめる地域福祉活動

第3次八女市地域福祉計画・地域福祉活動計画（第1次八女市再犯防止推進計画）に則り、八女市における「地域共生社会」づくりに努めます。

八女市方式による「地域共生社会に向けた包括的支援体制」づくり



実施計画

総務部門

- ◆ 理事会・評議員会
- ◆ 法人事務 他

地域福祉活動部門

- ◆ 社協だよりやホームページ等による広報啓発活動の充実
- ◆ 福祉総合相談センター事業
- ◆ 無料法律相談・司法書士相談・社会保険労務士による障害年金相談
- ◆ 生活支援コーディネーターの配置
- ◆ 地域介護予防活動支援事業
- ◆ 日常生活自立支援事業の推進
- ◆ 法人後見支援事業
- ◆ 福祉資金貸付事業
- ◆ 家計相談支援事業
- ◆ 社会福祉法人の連携による社会貢献事業の推進
- ◆ 福祉部会・福祉委員等の設置推進
- ◆ 社協会費・共同募金を使用した地域福祉活動の支援
- ◆ ふれあいサロンの活動支援
- ◆ 福祉有償運送事業
- ◆ まるごとサポーター(相談支援包括化推進員)の配置及びほっと館やめ(福祉生活支援室)の設置
- ◆ 地域交流拠点施設 ヨってこん館の設置
- ◆ 福祉教育活動の推進
- ◆ 当事者団体の活動支援

- ◆ 八女市金婚式事業の実施
- ◆ 世代間交流事業(ふれあい田んぼ)の実施
- ◆ ボランティアセンター活動推進事業
- ◆ 生活支援サービス(お助けサポート)事業
- ◆ ごみ出しサポート事業
- ◆ 居住支援体制整備の促進(居住支援法人)
- ◆ 成年後見制度による中核機関の受託及び運営
- ◆ デマンド交通(ふる里タクシー)運営事業
- ◆ こどもの居場所づくり支援事業
- ◆ 地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業

在宅福祉・福祉施設事業部門

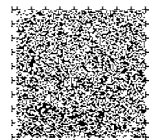
- ◆ 介護保険事業及び介護予防・日常生活支援総合事業
- ◆ 障がい者福祉サービス事業
- ◆ 高齢者在宅福祉サービス事業(市委託事業)
- ◆ 高齢者生活福祉センター居住部門の運営
- ◆ 社会事業授産施設(授産所麻生園)の運営 他

施設管理運営部門

- ◆ 八女市社会福祉会館の運営
- ◆ 市指定管理施設(地域福祉センター・ふじの里・かがやき・ゆいのもり・そよかぜ等)の運営

その他の事務事業部門

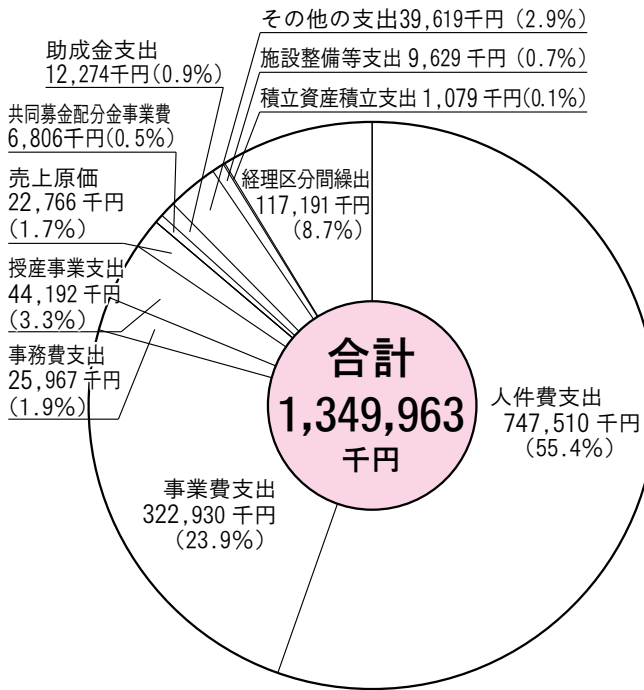
- ◆ 福岡県共同募金会八女市支会の運営
- ◆ 日本赤十字社八女市地区の運営
- ◆ 八女市献血推進協議会の運営



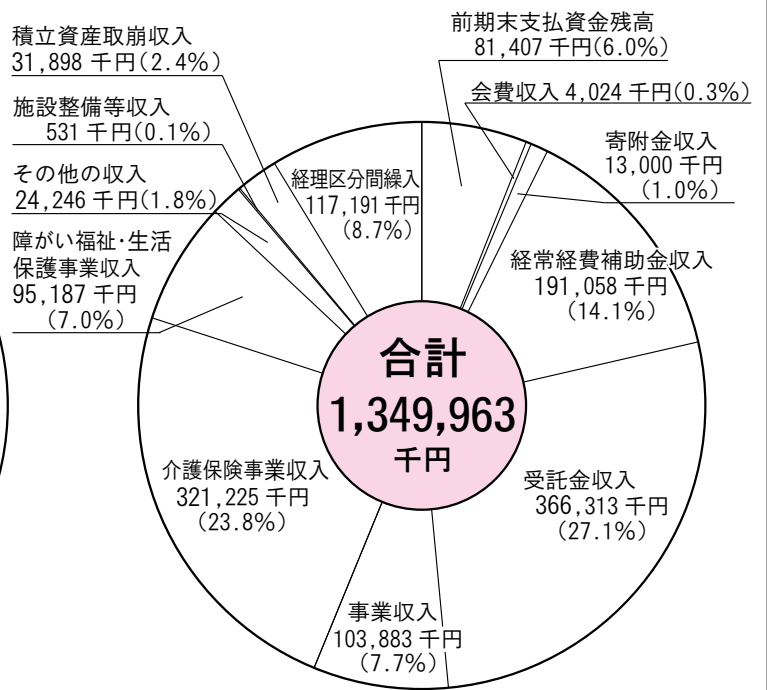
※主な事業のみ掲載しています。

令和8年度社協一般会計収支予算 総額 13億4996万3千円

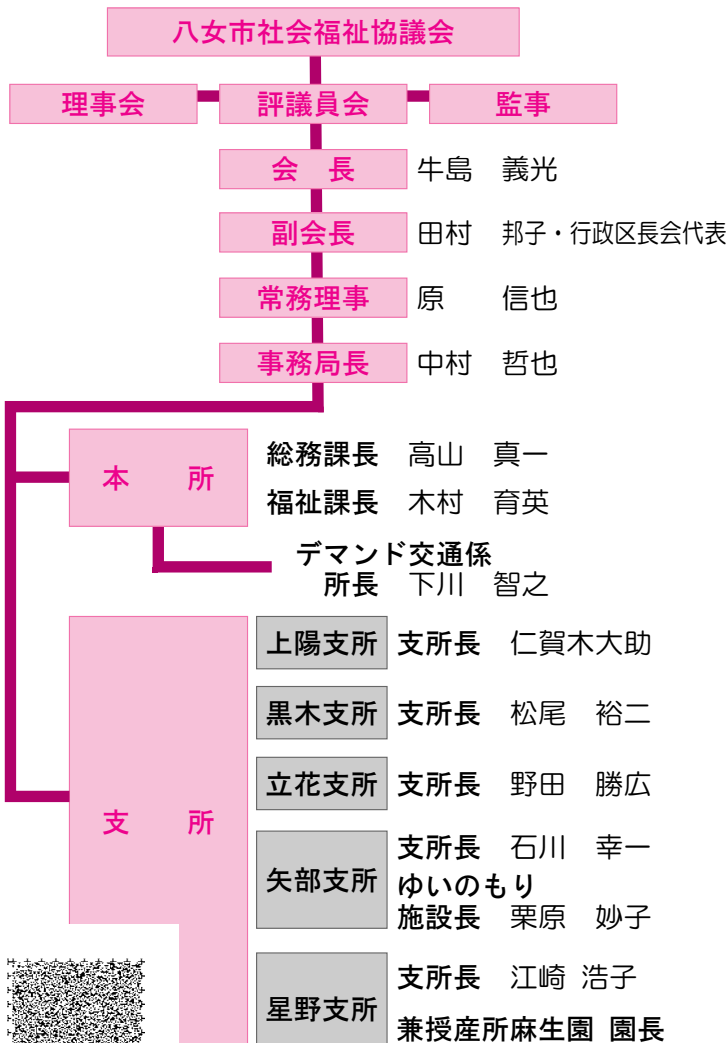
支出の部



収入の部



八女市社会福祉協議会組織・管理職一覧



一般会計の主な収支内容

収入

会費	社協会費（一世帯200円）
寄附金	香典返し等の寄附金
補助金	市や県からの補助金や共同募金の配分金収入
受託金	市や県社協からの福祉事業受託金
事業収入	介護保険報酬や利用料収入
障がい福祉・生保事業	障がい福祉サービスの事業収入や授産事業の収入等

支出

人件費	職員の給料等にかかる経費
事業費	地域福祉や在宅福祉・施設管理にかかる事業経費
事務費	事業の運営事務にかかる経費
授産事業	授産所の事業にかかる経費
売上原価	売店・食堂事業の仕入や材料費
共同募金配分事業	高齢者、障がい児者、児童・青少年及び住民福祉活動等の配分事業
助成金	小地域福祉活動やふれあいサロン活動の助成金等



5月12日は民生委員・児童委員の日です

「活動強化週間」5月12日(火)～18日(月)

5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。これは全国民生委員児童委員協議会(当時)が昭和52年に毎年この日を「民生委員・児童委員の日」とすることを定めたことにより、あわせて、5月12日から一週間を活動強化週間と定められ、様々なPR活動をされています。

民生委員・児童委員とは・・・

民生委員・児童委員は、民生委員法に基づき厚生労働大臣から委嘱を受けて活動しているボランティアです。担当地域において自らも地域住民の一員として、高齢者や障がいのある方の安否確認や見守り等を行っています。あわせて、生活上の心配ごと等、さまざまに相談に応じて、必要な支援が受けられるよう、市役所や地域の専門機関へのつなぎ役になります。また、民生委員・児童委員の中でも、子育てに関する相談を専門に担当するのが主任児童委員です。市内で生まれた全ての乳幼児を訪問する「こどもは赤ちゃん訪問」等の活動を行い、子育て世帯を見守っています。

八女市では2009年(うち主任児童委員25名)が各担当地区で活動しています。

民生委員・児童委員には法に基づき守秘義務があり、相談内容の秘密は守られますので安心して相談ください。



▲八女市民生委員児童委員連絡協議会校区会長の皆さん

●寄附お礼



心温まるご支援に感謝します。

3月26日(木)に八女ライオンズクラブ様(野田貴穂会長)より、八女市内のごも食堂及びフードバンクに寄附金を贈呈いただきました。

八女ライオンズクラブ様では、『誠意く楽しく、真剣に』を目標に地域支援活動に取り組まれ、ごも食堂・フードバンク支援として、ごも食堂の運営支援やボランティア活動が行われています。

野田会長からは、「現在76名の会員がおり、地域支援のため、チャリティーゴルフ大会等の取り組みを行っています。今後も継続して支援ができるようにしていきたいです。」と力強く話されました。贈呈いただいた寄附金は、社会福祉協議会を通じて、ごも食堂に配分させていただきます。

ご支援ありがとうございました。



▲野田会長(中央)より寄附金を贈呈いただきました

●暮らしと福祉の講座開催報告



健康へ向かって、さあ、みんなで歌いましょう♪

3月5日(木)に八女市星野総合保健福祉センター「そよかせ」にて、八女市観光大使の岩崎記代子氏の講演が行われ、76名の方が参加されました。

講師からは、歌を歌うことや聴くことは、認知症予防に効果があり、みんなで歌って素敵な人生づくりができるようにと、歌の役割について楽しく講演いただきました。

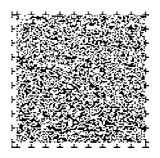
85歳とは思えない博多弁での語り口と、力強く伸びやかな歌声に会場から感嘆の声があがっていました。

最初に、「うれしいひな祭り」「ごかて春が」「さくらさくら」等を参加者全員で歌い、オリジナル曲「風は友達」「八女の里」では、コーラスグループが登壇され、参加者全員で合唱されました。

最後に講師から、「みんなが歌うことでつながりが生まれ、周りを思いやることができ、楽しい人生を送ることができます。」とまとめられました。まだ少し肌寒い星野村に一足早く春が来たようでした。



▲参加者全員でオリジナル曲を歌いました





ほっと館やめより ～令和8年度の事業計画等について協議しました～

3月10日(火)に第2回福祉生活支援室(ほっと館やめ)運営委員会を開催しました。ほっと館やめでは、民生委員児童委員連絡協議会や当事者団体をはじめ、保健・医療関係団体、八女市役所関係課で運営委員のメンバーを構成し、年に2回の運営委員会を開催しています。

今回はほっと館やめの令和7年度の活動報告や令和8年度の事業計画について事務局より説明を行い、承認をいただきました。委員の皆さんからは、ほっと館やめによる、ひきこもり支援や就労支援をはじめ、令和6年度より開始した、ひきこもり支援サポーターの活用状況やほっと館やめの周知方法について、活発なご意見をいただきました。

今後も、関係機関と協力しながら、支援を必要とされている方を孤立させずに「地域」につなげながら支援を行うとともに、八女市の地域の実情に応じた「地域共生社会づくり」に取り組んでいきます。



▲委員の皆さんから活発なご意見をいただきました

○ 5月のほっと館やめ 行事のお知らせ (会場：共生の森)



料理体験

料理やおしゃべりで、ほっとするひと時を過ごしてみませんか?

- 日 時 19日(火) 26日(火) 10時～

(26日は簡単にできる料理体験です)

- 参加費 無料
- 持参品 エプロン



笑福クラブ親の会 不登校・ひきこもり親(家族)の会

語り合うことで心を軽くしませんか?

- 日 時 9日(土) 13時30分～ (※毎月第2土曜日)

●内 容 交流会・意見交換

- 対象者 不登校やひきこもりの方の家族



精神対話士による無料相談会

心配ごとや悩みを相談してみませんか?

- 面談日 9日(土) 28日(木) 13時30分～ 15時30分

(※毎月第2土曜日・第4木曜日)

※ 予約制となっております。

事前に下記の問い合わせ先までお電話ください。

(※右記のQRコードよりほっと館やめホームページをご覧ください。)



問い合わせ

ほっと館やめ

☎22-8315 携帯090-6893-5701
メールアドレス: hottokan@road.ocn.ne.jp

ほっと館やめ(上陽)

☎24-9820 携帯090-7457-4053
メールアドレス: hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp

※ほっと館やめでは、☒メールでの相談も受け付けています。お気軽にご活用ください。

○ ヨってこん館から5月の行事のお知らせ

- 1日(金) 13時30分～14時30分 DVD鑑賞会
- 7日(木) 13時30分～14時30分 ギター弾き語り「まーくん」
- 11日(月) 13時30分～14時30分 オカリナ演奏「オカリナおじさん+1」
- 14日(木) 13時30分～14時30分 ハーモニカ演奏「末石氏」
- 15日(金) 13時30分～14時30分 レクリエーション&リズム体操「サロンティア」
- 18日(月) 13時30分～14時30分 DVD鑑賞会
- 20日(水) 13時30分～14時30分 笑いヨガ「くろぎ笑いヨガ」
- 21日(木) 13時30分～14時30分 コミュニケーション麻雀「サロンティア」

※23日(土)は「ヨってこん館」は休館日ですが、八女市立図書館のスタッフによる読み聞かせを行います 14時～14時30分

- 25日(月) 13時30分～14時30分 読み聞かせ「ふきのとう」
- 27日(水) 10時～11時 マジック&ストレッチ「赤いさくらんぼ」
- 29日(金) 13時30分～14時30分 ミュージックショー「フォークデュオ五円玉」

開館日時: 平日(祝日除く) 10時～16時

場 所: ゆめタウン八女2階(八女市蒲原988-28)

問い合わせ: 八女市社会福祉協議会

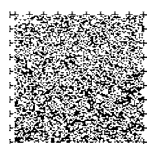
☎ 23-0294



福祉生活支援室「ほっと館やめ」

☎ 22-8315

※ヨってこん館の詳細についてはホームページをご覧ください。



●福祉生活支援室「ほっと館やめ」からのお知らせ



ヨってこん館で相談会を開催します！

相談無料

地域交流拠点施設「ヨってこん館」で福祉に関わる相談会を開催します。「ちょっと聞いてみたい福祉のこと」や「どんなボランティア活動があるの？」等、何でもお気軽に相談してみませんか？

●【会場】ヨってこん館(ゆめタウン八女2階)

●ボランティア相談会

日時：5月8日(金) / 19日(火) / 26日(火)
13時30分～14時30分

●福祉なんでも相談会

日時：5月13日(水) / 22日(金) / 28日(木)
13時30分～14時30分

●成年後見制度相談会

日時：5月12日(火)
13時30分～15時30分



若年層のさらなる協力をお願いします！



福岡県における献血者は50歳以上の方は増加傾向にある一方で、10代～30代の若年層の献血者数は減少しているのが現状です。

将来にわたり、安定した輸血医療体制を維持していくためには、若年層の方々に献血の重要性を理解していただき、継続的にご協力いただくことが重要となっています。

このような背景を踏まえ、若年層、特に献血可能年齢(男性：17歳～、女性：18歳～)を迎える高校生の献血を推進するため、高校生の保護者様向けの献血啓発動画が福岡県赤十字血液センター及び福岡県立太宰府高等学校協力のもと、福岡県より制作されておりますので、ぜひ右の二次元バーコードよりご視聴ください。



●問い合わせ：八女市献血推進協議会
(八女市社会福祉会館内)
☎ 23-0294



災害ボランティアセンター事前登録をお願いします!!

八女市社会福祉協議会では、地震や豪雨等の自然災害が発生した際に、被災地で様々な活動を担う「災害ボランティア」の事前登録を推進しています。登録を増やしていくことにより、災害時にボランティア活動を円かつ効果的に行い、早期復興及び復旧につなげるため、住民同士の支え合いの仕組みを目的にしています。

皆さんの事前登録をお願いします。



登録要件について

- (1) 八女市内及び近隣市町村に在住または、通勤、在学、活動拠点を有している個人及び団体。
- (2) 18歳未満の場合は、保護者の承諾を得た方。



専用ページは
コチラから




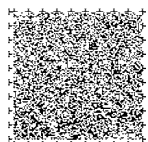
知っていますか!/? もしもの防災!! 防災講座を開催します!

参加費無料

近年、台風や大雨といった自然災害が多発化し甚大化しています。もしもの時に、落ち着いて行動ができるよう、「防災・減災」について学んでみませんか!

皆さんの参加をお待ちしております。

- 日時 5月28日(木) 13時30分～15時
- 会場 八女文化会館 ホール
- 講師 八女市防災士連絡会 
- 内容 「災害に備えた防災の取り組み」
- 申し込み 八女市社会福祉協議会(本所)
☎ 23-0294



八女市社会福祉協議会
公式LINEアカウント

友だち追加用QRコード



聞こえる安心、防災ラジオ

八女市の防災等緊急情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。



リサイクル適性(A)

環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

